

## 平成 29 年第 1 回（2 月）瀬戸内市議会定例会一般質問通告一覧表

### 代表質問

発言 順序	会 派 氏 名	質問方 法	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
1	瀬戸内 市民の会 小野田光	一問一 答	1. 新火葬場の整備について	(1) 合併特例債の活用が困難との行政報告があったが、今後の方向性と進め方は	市 長 副 市 長 担当部長
			2. 公共施設の活用について	(1) 旧牛窓診療所を活用し、地方創生拠点として整備することだが、その他の公共施設の活用方針は	市 長 副 市 長 担当部長
			3. 裳掛児童館について	(1) 主に子どもが使用する施設で唯一耐震診断が未実施であったが、このたび実施されたと聞く。この結果と評価、今後の計画は	市 長 副 市 長 担当部長
2	せとうち クラブ 石原芳高	一括質 問一括 答弁	1. 教育行政について	(1) 教育長就任から 2 年が経過しようとしているが、本市の教育行政はどうあるべきと考えるか。また、2 年間の総括を問う	教 育 長
			2. 市民病院について	(1) 新病院の開設から半年が経過するが、継続して職員の待遇改善を行っているのか (2) 新病院の開設に伴い、健康管理センターが新たに設置されたが、稼働状況は。また、受診件数を増やす方策の検討状況は	市 長 病院事業管理者 担当部長
			3. 市長の政治姿勢について	(1) 新火葬場整備基本計画は、中期財政計画と整合性が取れていないが、市長の所見を問う	市 長

発言 順序	会 派 氏 名	質問方 法	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
3	公明党 瀬戸内 市議団  河本裕志	一問一 答	1. 市政について	(1) 行政報告にある調査や根拠に基づく事業の選択と集中とは どういったことなのか (2) 行政報告にある若い世代がこのまちに住みたいと思えるま ちづくりとはどういったことなのか (3) 安全で安心なまちづくりをどう考えているのか	市 長
			2. 教育行政について	(1) 市の教育の今後をどのように考えているのか ① 保幼小接続などへの対応をどうするのか ② 次期学習指導要領改定案について、英語の小学校教科化 への対応はどうか。また、その授業時間の不足をど う補うのか ③ 国において4月から中学校の部活動の外部指導者に関す る規則の見直しが行われるが、その対応は ④ 小・中学校の教職員の長時間労働が課題になっている が、その対応をどう考えているか	市 長 教 育 長
4	日本 共産党 瀬戸内 市議団  島津幸枝	一括質 問一括 答弁	1. 少子化対策について	(1) 出産・子育てに対する経済的負担の軽減をどのように図る のか (2) 三世代同居等推進リフォーム補助金制度や協働の空き家活 用補助事業制度の助成内容を拡充しては (3) 若い世代の定住のためにも市営住宅の整備をしては (4) 子育て広場づくりの推進にあたり今後の公園や施設等の整 備計画は	市 長
			2. インクルーシブな瀬戸内 市の実現について	(1) 映画「みんなの学校」のような学校づくりについて、市長 の见解は (2) 障害者差別解消法を遵守するための具体的施策は (3) 瀬戸内市障害者計画に障害者権利条約の理念を反映させる 考えは	市 長

発言 順序	会 氏	派 名	質問方 法	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
				3. J R 駅前等の整備について	(1) J R 駅前等整備計画の短期計画の概要と経費の詳細は	市 長
				4. 庁舎の統合について	(1) 庁舎統合に関する今後の計画と市長の考えは	市 長
				5. 滞納整理について	(1) 差し押さえ基準をどのように規定しているか (2) 滞納者の生活再建への支援を強化しては	市 長 担当部長
5	改革 廣田 均		一問一 答	1. 市政に対する市長の所見 について	(1) 市長は、平成 28 年 8 月議会において 3 期目の出馬を表明 したところであるが、今までの総括をどのように捉え、今 後の市政をどう取り組んでいくつもりなのか	市 長
				2. 平成 29 年度の行政運営 について	(1) 平成 29 年度当初予算が示され、市長の行政報告の中で、 持続可能で自立性の高い財政運営基盤の確立を図りつつ、 平成 31 年度までが実施期間となる太陽のまち創生総合戦 略を具体化し、地方創生につながる行政運営となるようふ るさと納税寄附金も活用したメリハリのある予算編成を目 指したとしているが、各部局（総務部、市民部、環境部、 保健福祉部、産業建設部、上下水道部、病院事業部、教育 委員会）では具体的にどのように取り組むのか	市 長 副 市 長 教 育 長 病 院 事 業 管 理 者 担 当 部 長
				3. 防災について	(1) 最近大規模な災害が全国的に多発しているが、その教訓を どのように捉え、防災措置を講じるのか	市 長 副 市 長 担 当 部 長

発言 順序	会 派 氏 名	質問方 法	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
6	鼎の会 森 俊之	一 問 一 答	1. 人事制度及び人事評価制 度について	(1) 4年制大学卒業者が管理職に昇任するまでの標準的な期間 等の歩みはどうなっているか (2) 給料表において、上位の職務の級と下位の職務の級に定め られている給料月額にかなりの部分の重複があり、また実 際の分布においても重複しているが、これを解消すべきで はないか (3) 人事評価制度の導入はどのようになっているか (4) 人事評価は処遇にどのように反映しているか	市 長 副 市 長 担当部長
			2. 補助事業の取り組み姿勢 について	(1) 高付加価値商品開発・販路開拓支援事業については補助金 の返還という事態になったが、補助金獲得に対する今後の 姿勢は	市 長

## 個人質問

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
7	9 番 竹原 幹	1. 地域自治組織と地域一括交付金制度について	(1) 制度導入までどのように進めていくのか (2) どのような体制で取り組むのか	市 長 副 市 長 担当部長
		2. 公共施設の再編について	(1) コミュニティ施設等に係る計画の見直しは (2) 庁舎の再編はどのような体制で取り組むのか	市 長 副 市 長 担当部長
		3. 公共交通について	(1) 関連する予算は今後も企画費で計上していくのか (2) 市内全地域での計画を確定し、総事業費を算出し精査した上で取り組むべきでは	市 長 副 市 長 担当部長
		4. JR駅前等整備事業について	(1) 平成 29 年度一般会計当初予算に 9,412 万円計上しているが、その概要は (2) 交渉から計画策定までは本来総合政策部が所管であると考えが、どのような体制で取り組むのか	市 長 副 市 長 担当部長
		5. 公園行政について	(1) どのような体制で取り組むのか	市 長 副 市 長 担当部長
		6. 新火葬場の整備について	(1) 岡山市とどう連携するのか	市 長 副 市 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
8	20 番 中村勝行	1. 市の窓口対応について	(1) 不当要求等に対するマニュアルはできているか (2) 市長、副市長は適切な指導をしているか	市 長 副 市 長
		2. 第 31 次地方制度調査会の答申 について	(1) 議選監査委員制度の選択制について、市長の考え方を問う	市 長
		3. 旧牛窓診療所跡の整備事業に ついて	(1) 地方創生・瀬戸内 R e イノベーションハウス整備事業の詳細は (2) 事業の見通しをどう考えているか (3) 経済効果をどう考えているか (4) 御茶屋跡利活用事業との違いは	市 長
9	3 番 日下俊子	1. この 4 年間に行った一般質問 のその後について	(1) 有害鳥獣対策について、来年度の対策強化を期待するが、取り 組みの詳細は (2) 通学路及び生活道路の安全・安心について問う ① 通学路の今年度の点検状況とその対応は ② 自転車左側通行に伴う点検と対策及び周知についての考えは (3) 若者の SNS 利用について、県や市統一ルール徹底のため、今 後どのように取り組むのか (4) 学校給食の米飯炊飯について問う ① 邑久学校給食調理場の米飯炊飯の今後の計画は ② 調理員の確保はできるのか (5) 市民病院について、新築整備を喜ぶ声とともに使いにくいとい う声も聞くが、現状と対策は (6) 放課後児童クラブについて、保護者での運営はそろそろ限界と 考えるが、行政としてのサポートはできないのか (7) 長船美しい森について、さらに利用が増えるよう隣接する油 杉川を以前のようにホテルが飛び交う川にできないか	市 長 教 育 長 病 院 事 業 管 理 者 担 当 部 長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
10	16 番 小谷和志	1. 安全・安心で住みよいまちづくりについて	(1) 防災行政無線が聞こえない地域の対策は (2) 市道や林道の雨水対策状況は (3) 大雨、高潮時に浸水する地域への対策は	市 長 副 市 長 担当部長
		2. 子育て支援と少子化対策について	(1) 出産祝金支給制度を設けては (2) 幼稚園、保育園の保育料を軽減しては (3) 小・中学校、幼稚園等の給食費を無料化しては	市 長 教 育 長 担当部長
11	12 番 原野健一	1. 錦海塩田跡地活用事業について	(1) 寄贈された設備等の建設費も含め、錦海塩田跡地の貸付による貸付料の総額はいくらになるのか (2) 当初の計画時に比べて太陽光パネルの性能が向上しているが、売電量への影響は。また、売電量が増える場合は貸付料の増額をお願いすることはできないのか	市 長 副 市 長 担当部長
		2. 業務継続計画（BCP）の策定について	(1) 本市における業務継続計画（BCP）の策定状況は (2) 業務継続計画（BCP）策定後、市職員や市民への周知徹底方法は。また、実践的な訓練をどのように行うのか	市 長 副 市 長 担当部長
12	4 番 布野浩子	1. 子育て支援について	(1) 放課後児童クラブのあり方についてアンケートをとったと聞いているが、その結果を踏まえて今後どうするのか (2) 子育て広場の設置に向けた検討状況は	市 長 担当部長
		2. 産業振興について	(1) 小規模な企業や事業者を振興するための条例を制定しては (2) 農業振興のために地産地消をもっと推し進めては。また、その手段の一つとして、学校給食にももっと地場産物を取り入れることはできないのか	市 長 教 育 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
13	18 番 日下敏久	1. 未来のまちづくりについて	(1) 観光行政の今後の取り組みは (2) スポーツ公園、公園等の整備状況は (3) 今後のまちづくりに対する考えは	市 長 副 市 長 教 育 長 担 当 部 長
		2. マイナンバー制度について	(1) 市での制度づくり、活用方法と現況は	市 長 副 市 長 担 当 部 長
		3. 長時間労働の抑制について	(1) 職員の労働状況と今後の取り組みは	市 長 副 市 長 担 当 部 長
		4. 企業誘致について	(1) 尻海地区に夢実現の企業誘致は (2) 早急に市内の農業地域から農村地域工業等導入促進法による工業等導入地区の指定をしては	市 長 副 市 長 担 当 部 長
14	1 番 角口隼一	1. 人と自然が輝くまちづくりに 向けた各種施策について	(1) 観光課を新設する目的とビジョンは (2) 岡山県東京事務所に職員を派遣して2年たつが、成果と今後は (3) ハンセン病療養所の世界遺産登録に向けた取り組みの具体策 は。また、市内での認知度向上のための取り組みは (4) 夢二コンクールの具体的な内容は。また、観光や商品開発も含 めた取り組みを検討しては	市 長 副 市 長 教 育 長 担 当 部 長
		2. 安全・安心のまちづくりのた めの医療提供体制の整備につ いて	(1) 新病院での様々な問い合わせ等に対し、これまでに行った具 体的な対応と今後の考えは	病院事業管理者 担 当 部 長
		3. 児童・生徒の学力向上につ いて	(1) 全国学力学習状況調査及び岡山県学力・学習状況調査の結果を 踏まえた今後の取り組みは (2) 小学校教育と中学校教育の連携についてどのように考えている のか。また今後どのように取り組んでいくのか (3) アクティブ・ラーニングの導入の成果と今後の方針は	市 長 教 育 長 担 当 部 長



発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
		4. 自主防災力の強化について	(1) 防災行政無線の戸別受信機の貸与者は行政委員等に限定されているが、自主防災組織を結成した地区では防災リーダーにも貸与しては	担当部長
15	6 番 川野泰一	1. 観光行政について	(1) 錦海塩田跡地をどう生かすのか (2) 尻海にある大師堂と子宝地蔵を観光スポットにしては	市 長 副 市 長 担当部長
		2. プレジャーボート係留場所の整備について	(1) 錦海塩業跡地にプレジャーボート係留場所を整備し、周辺に駐車場やトイレを整備できないか	市 長 副 市 長 担当部長
		3. 学校の施設整備について	(1) 来年度どのような計画で改修、修繕を進めていくのか	市 長 教 育 長 担当部長
16	2 番 高間直美	1. 高齢者がいきいきと過ごせるまちについて	(1) シニア世代の地域活動をコーディネートしてくれる人材を配置してはどうか (2) 認知症になっても安心して暮らせるまちづくり施策について問う ① 徘徊高齢者SOSネットワークを充実させては ② 見守りシールを活用しては ③ 徘徊模擬訓練を実施しては ④ 小・中学校での認知症支援サポート養成講座を実施しては	市 長 教 育 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
16	2 番 高間直美	2. 障がい児支援について	(1) 小・中学校における通級の現状は (2) 各学校に通級実施に必要な指導員を配置してはどうか (3) タブレット等を活用した指導をしてはどうか (4) 特別支援教室を設置してはどうか (5) 子ども包括支援センターにおける障がい児に対する切れ目のない支援体制を充実させては	市 長 教 育 長 担 当 部 長
		3. がん教育の実施について	(1) 学習指導要領に明記されることになったが、どのように取り組むのか (2) 専門家やがん経験者の方を講師に迎えて取り組んではどうか	市 長 教 育 長 担 当 部 長
17	7 番 厚東晃央	1. 新火葬場の整備について	(1) 岡山市との協定はいつ、どのような内容で締結するのか (2) 合併特例債が活用できない工程となったにもかかわらず、整備を進める理由は	市 長 担 当 部 長
		2. 高齢者の生活を支えるための施策について	(1) 介護予防・日常生活支援総合事業に参入する事業者はどのくらいあるのか (2) 事業者からの意見をどう反映したのか (3) 地域やボランティアなどによるサービスの整備状況は	市 長 担 当 部 長
		3. 農業・漁業・畜産業の支援について	(1) 新規就業者や後継者などが継続的に経営できるための市独自の具体的な支援策は	市 長 担 当 部 長
		4. 放課後児童クラブ(学童保育)について	(1) 持続可能な事業となるための放課後児童支援員等に対する具体的な支援策は (2) 市は、入所状況や申し込み状況、新入所者に対する説明などを把握しているのか (3) 入所条件を満たし、希望する児童がすべて入所できるように、市としてどのような対策を講じるのか	市 長 担 当 部 長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
18	19 番 室崎陸海	1. 高齢者を生かしたまちづくりについて	(1) 農業、漁業の振興に高齢者の技術や知恵を生かしてはどうか (2) 地域の祭りなどの伝統文化を継承するために高齢者の知恵を生かしてはどうか (3) 高齢者はコミュニティ活動の中心的役割を果たしているが、今後も持続できるような方策は (4) 高齢者の経験を生かした里山整備により自然環境の保全を図ってはどうか	市 長 副 市 長 教 育 長 担 当 部 長
19	15 番 馬場政教	1. 市民図書館について	(1) 現状のスロープでは電動カートで入りづらいが、改修が必要では (2) 駐車スペースを広げるよう改善できないか	市 長 副 市 長 教 育 長 担 当 部 長
		2. 「ユニボイス」の導入について	(1) 障害者福祉の向上のために印刷物等に音声コード「Uni-Voice」を導入しては	市 長 教 育 長 担 当 部 長
		3. 2020 年教育改革への対応について	(1) アクティブ・ラーニングを実施するための機器の充実はしないのか	市 長 副 市 長 教 育 長 担 当 部 長
		4. 若者がチャレンジできるまちづくりについて	(1) 若者が夢に向かって計画から起業するまでを支援する施策を実施しては (2) 海上輸送用コンテナ等を利用した簡易な空間づくりを行い、若者の集う場所を提供しては	市 長 副 市 長 担 当 部 長
		5. ドローンの活用について	(1) 災害活動、救命活動、調査活動等にドローンを利用しては	市 長 副 市 長 担 当 部 長

